



世界に希望を生み出そう

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

第2440回

通常例会／小杉苑

会長:山田 賀昭
副会長:平野 純也

幹事:村松 繁
副幹事:辻 孝之・大杉 暢彦



● 会長報告

山田 賀昭君

あるものを活かして使う力を養いましょう。高知県室戸市の水族館の話です、少子化が進み全国でも約 450 も



の学校が廃校に至っています。7 割以上が、新たな施設に転用されているそうです。高知県室戸市のムロト廃校水族館は 2006 年には廃校になった小学校を改修し 2018 年にオープンしました。こうした現象は地方の社会では、切実な問題であると思います。水族館は、地元漁師さんが漁獲した魚やエビ、貝類など約 50 種類 千匹以上が展示されており、展示設備は、もともと学校にあったプール、手洗い場所など利用して作られ、学校の雰囲気そのまま残した水族館は、多くの関心を集め来館者数も 50 万人以上に到達しているようです。

職場や家庭においても、眠っている物があるのではないのでしょうか、そうした物に再び命を吹き込み有効活用したいものです。眠っている物を活かし使いましょう、新しい発想が生まれてくるのではないのでしょうか。本日の例会では、調布市よりお越しいただきました株式会社 ゼフィアスリー 代表取締役 新田 重彦様に日本の針路について講演いただきます。新田様は調布 RC 会長 ガバナー補佐をつとめられ、東京税理士会 副会長 調布市社会教育委員会など所属され幅広く活躍されております。日本の針路 著書も藤枝 RC 会員にプレゼントいただき誠に有難うございます。日本の針路 地域の針路ロータリーの針路と幅広く学んでいきましょう。本日の講演よろしく申し上げます。

会員増強委員会 玉木委員長より 入会候補者を皆さんから推薦いただいております。10 月よ

り候補者を例会にご案内したいと考えます。本日の例会には、藤枝市議会議員 健康福祉教育委員会 委員長鈴木 岳幸 様・藤枝市議会議員 建設経済環境委員会 委員長山川 智巳様を例会にご案内いたしました。藤枝市の針路を学んでいただきたくご案内いたしました。ロータリーの理解と将来入会も検討いただけますようお願いします。9 月 13 日 子供支援活動のまつぼっくり理事長 前田さんの卓話を聞きました。みなさんから、ニコニコ支援していただきたいと考えております。10 月一杯までの例会にて、こども支援ニコニコとご記入いただき近況などご報告お待ちしております。10 月は経済と地域社会の発展月間です、10 月 4 日は外部卓話に静岡銀行 藤枝支店長 神谷様の地域社会の経済について卓話・10 月 11 日は 職場訪問例会 志田泉酒造のお伺いいたします。10 月 3 日から 静岡産業大学 冠講座が毎週火曜日 6 週にわたり冠講座開催がスタートします。メイクアップも受けられるますので、聴講いただける方は、事前に増田委員長までご連絡ください。10 月 31 日 ガバナー中村皇積様の例会冠講座となります。出席よろしく願いいたします。

メイクアップという出席補填の件 藤枝 RC 定款 第 9 条 出席について例会欠席をメイクアップしなければならない。例会の前後 14 日間以内に他のクラブ例会に出席補填する。他クラブの例会は事務局にてご案内いたします。ご確認ください。地域社会の奉仕感動に参加しメイクアップを受けるメイクアップ対象の他クラブ奉仕事業 親睦活動 セミナーとも受けられます、10 月 14, 15 日の地区大会でも参加いただければメイクアップも取れます。例会欠席のメイクアップはとっていただき 100%例会出席をお願いします

● 幹事報告

村松 繁君

- ・ガバナー事務局より
ガバナー月信9月号が届きました。
- ・日本事務局より
財団室 NEWS2023 年月号が届きました。
- ・藤枝順心中学校高等学校より
全国大会出場支援についてお礼が届きました。
- ・ロータリー東日本大震災青年支援連絡協議会より
風の便り Vol.9 No.2 が届きました。

● 出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31/40 77.50%	29/40 72.50%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 内田君 ○大杉君 ○落合君 河森君
- 北島君 ○島村君 鈴木舜君 仲田晃君
- 松田君 ○望月君 ○八木君

(2)メイクアップ者

- 落合 慎悟君 (9/18 剣道大会)
- 北島 毅君 (9/26 静岡北)

● ビジター

新田 重彦君 (調布 RC)

● ゲスト

グェン ハイ リンさん (米山奨学生)
藤枝市議会議員 鈴木 岳幸様
藤枝市議会議員 山川 智巳様

● スマイルBOX

青島 彰君

- ・本日の卓話に調布ロータリークラブ、新田様に遠路出席して頂きました。有難うございます。
石垣善康君
- ・卓話をさせていただきます。 新田重彦君

スマイル累計額 83,000円

● 外部卓話

株式会社
Zephyr3
代表取締役
新田 重彦様
「日本の針路」



日本の農業の緊急性

- ・食の安全を確保するためには、本物でないと買わない消費者を育てることが重要
- ・農薬や窒素など使用されているものの十分な情報の開示。
- ・加工品や外食における原材料の原産地表示の徹底も課題である。
- ・現在、日本人が1人当りのGM(遺伝子組換え)食品の消費量は世界一。
- ・日本が輸入しているトウモロコシの90%、大豆の80%、小麦の60%はアメリカから輸入している。
- ・EUは、成長ホルモンを使用している「米国、カナダ産牛肉」を輸入禁止している。これができるのは、EUの牛肉自給率が95%だから。
- ・経済より安心第一がEUのモットー
- ・現在日本の農業生産量は、国民1人あたり2,000kcalしかなく、輸入が止まったら、人間が生きていくためのカロリー分の食物を生産できないレベルにある。
- ・日本で農業所得に占める補助金の割合は20%。EU(フランス・イギリス・スイス他)は95%
- ・「命を守り、国土を守り、国境を守る産業をみんなで支える」という覚悟を持ちましょう。
- ・政府が、国内で作る農産物の安全基準を定めて、その基準に従って国内で作った食品を割高でも、自分の健康のため、農家のために買ってくれる消費者を育てる。
- ・TPPは、一言でいえば関税撤廃しようということだが、日本人の健康が第一であり、そこは安全性が確保されてうえでの、関税撤廃である。多少、車の輸出が減少しても、経済より安全第一である。
- ・日本の自給率100%を目指して、安全な農作物の生産量を増やしましょう。そして買きましょう。

AFP 通信社の 2012 年 9 月 21 日配信

「GM トウモロコシと発がん性関連、マウス実験」

仏のカーン大学の研究チームが行ったマウスの実験：

モンサント社製の遺伝子組み換えトウモロコシ「NK603」系統。

1. マウス 200 匹を用いて行われて実験。
2. 「NK603」を食べるグループに腫瘍を確認
3. 2年間（通常のマウスの寿命に相当）にわたって行われた実験
4. 開始から 14 ヶ月目、非GMのエサか与えられたでのガンの発生率は、10~30%確認された。
5. 開始から 24 ヶ月めでは、非GMのエサが与えられたマウスでのガンの発生率は 30% だったのに対し、実験群（GMのエサを与えられたマウス）のメスでは 50~80%の発がん率となった。
6. 現在 EU 内での GM トウモロコシの栽培は禁止されている。

8. 食の戦争

(P14)

・戦略物資としての食料

食料は軍事、エネルギーと並ぶ国家存立の三本柱である。

・ブッシュ前大統領の農業関係者への演説
「食料自給はナショナル・セキュリティ（国家安全保障）の問題だ。皆さんのおかげでそれが常に保たれているアメリカはなんとありがたいことか。それにひきかえ食料自給できない国を想像できるか。それは国際的圧力と危険にさらされている国だ。」

・アメリカの食料戦略

コメと小麦とトウモロコシの穀物 3 品について一兆円の輸出補助金を使って安価で輸出し、農業の生産を支えている。

(P19)

・高村光太郎の言葉

「食うものだけ自給したい。個人でも国家でも、これなくして真の独立はない。」

(P26)

ウィスコンシン大学の教授の言葉

農家の子弟向けの授業で「君たちはアメリカの威信を担っている。アメリカの農産物は政治上の武器だ。だから安くて品質のよいものをたくさん作りなさい。それが世界

をコントロールする道具になる。たとえば東の海の上に浮かんだ小さな国は良く動く。でも、勝手に動かされては不都合だから、その行き先をフィード（FEED）で張れ」と言った。（大江正章「農業という仕事」岩波ジュニア新書 2011 年）

※FEED

〈子供、動物に〉食物を与える

〈家畜〉飼料を食べさせる

〈一家・一国などを〉を養う：feed a baby with(on)cow's milk

9.

・コメ貿易の自由化

日本のコメ関税をゼロにして農家へ直接支払いで補填する場合を試算すると、財政負担は毎年 2 兆円近い額になる。

(P46)

・食物の適正な価格形成

ヨーロッパでは関係者の協議機関をつくって成功している国がある。（新山洋子「国内農業の存続と食品企業の社会的責任 生鮮食品の価格設定行動」『農業と経済』第 74 巻第 8 号 2008 年 7 月）

・スイス高付加価値農業

スイスは EU 諸国との FTA（自由貿易協定）が成立し、近隣のドイツやイギリスから 3 割も 4 割も安い農産物が入ってくる事態に直面していた。が、しかしスイス人は割り高の国内産の食品を購入している。それは、消費者に対する教育が出来ているからである。※環境にも、人にも、動物にも、その他の生き物にも、景観にも優しく作られた農畜産物は、自然で安全で品質もよく、本物であるという感覚が実感され、理解してもらう国民に対する教育が必要であり、かつ食品の安全性に関する正確な情報提供が重要である。



・還元乳と普通乳の区別

日本では 120℃ないし 150℃で 1~3 秒の超高温殺菌乳が大半を締めているので、たとえば普通牛乳であっても牛乳らしい風味が失われている。だから還元乳との味に差を感

じないのである。アメリカやイギリスでは、72℃で15秒ないし65℃で30分の殺菌が大抵であるから、日本で流通している普通牛乳とは味がまるで違う。この1～3秒の超高温殺菌はまさに経営効率からなされた選択にほかならない。

日本の作物輸入量 毎年 3, 100 万トン
その内、GM 作物 1, 700 万トン(世界一)



ソングリーダー…… 澤部 小百合君
ソング…… 我等の生業

《10月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
9	10	11	12	13
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
16	17	18	19	20
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
23	24	25	26	27
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
30	31			
10:00～ 16:00	9:30～ 16:00			

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局
〒426-0037
藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21
TEL054-647-2300 FAX054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

四つのテスト



(担当/石上 忠義君)